いこい通信

~家族と施設をつなぐ架橋~



発行 特別養護老人ホームいこ

新年あけましておめでとうございます

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年中は、ご入居者・ご利用者の方々やご家族様そして地域の皆様より、暖かいご支援やご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

本年は、昨年末より発生した新型コロナウイルスの施設内感染が広がり、大変な幕開けとありました。ご 家族や関係各所の皆様には、大変ご心配をお掛けしていますが、現在、職員が一丸となって感染拡大防止対 策に努めておりますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

さて、当いこいは、今年7月に10年目を迎えます。この10年の間に、私たちの概念や生活様式は、大きく変わることとなりました。特にここ数年は、新型コロナやロシアのウクライナ侵攻、長期化する景気の低迷など、時代も大きな転換期を迎えています。ネガティブな話題が多いようにも思われますが、テレワークやデジタル化が普及し、介護の世界でも、業務効率化や規制緩和の動きがあり、長い目でみれば、プラスに作用することも多く、決して悲観することばかりではありません。

そして、今年は、卯年(うさぎ年)です。うさぎは、穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」の象徴として親しまれてきました。そして、ウサギは跳ねることから「飛躍」する年と言われています。 さらには、2023 年は、医療・福祉にとって、大きな転換の年と言われているのです。というのも、翌年 (2024 年) は、介護保険制度と医療保険・障害者総合支援法の同時改訂が行われるからです。

■ 2024年に向けて、主な介護保険制度 改訂 のポイント

- ① 介護保険の自己負担を原則2割、又は、2割の対象範囲の拡大へ
- ② ケアプランの有料化(過去何度も議論されてきましたが、今回も見送られそうです。)
- ③ 多床室の室料負担の見直しへ
 - ※現状では介護保険給付に含まれていますが、除外する見直しが検討されています。
- ④ 軽度要介護者の介護保険サービスを市町村がおこなう地域支援事業に移行? ※これは事業者への介護報酬の引き下げが懸念されています。
- ⑤ 介護職員の人員配置基準が緩和される?
- ※ 医療保険では、「**75 歳以上の医療保険料が年間 5300 円増額**」と発表されています。これは、「出産育児一時金を 47 万円」まで増額するためですが、岸田首相は、将来 50 万円まで増額すると表明しており、さらなる負担が予想されます。

今年は、様々なことが重なり合っており、当施設にとっても節目の年となります。今一度初心に立ち返り、 ご入居者様・ご利用者様を中心に、安全・安心した生活と信頼ある施設づくりのために、何をしなければな らないのか、どう行動したらよいのかを考え実行していく所存です。

職員一丸となって、より良いサービスが提供できるように邁進してまいりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

年末年始の新型コロナウイルス 施設内感染の状況について

昨年 12 月 30 日に発生した新型コロナウイルスの施設内感染ですが、1 月 10 日までに、20 名の感染者が確認されました。しかしながら、急速な感染拡大ではなく、ジリジリと広がりをみせています。おそらく、施設内で実施している感染拡大防止対策が、一定の効果を発揮していることが考えられますが、完全に抑え込むまでには至っていません。次の通り報告させていただきます。

<1月10日12時現在の陽性者数>

計 20 名 (内訳:入居10名、ショート6名、職員4名)



<対 応>

- 10 ×
- 陽性かつ施設内療養の方は、原則、個室対応とし、SPO2 や症状等を定期的に確認しています。職員は、N95 マスク(常時着用)・フェイスシールド・防護服などを適宜着用しています。
- フロアーやユニット間の行き来を出来る限りなくし、最小限に留めています。
- 毎週 火曜日と土曜日に全職員の抗原検査を実施しています。
- 神奈川県のクラスター対策チームや関係医療機関などと連携を取り合い、対策を取っています。
- その他、基本的な感染対策を強化し、毎日の体温測定、手指消毒、館内消毒を徹底しています。

<感染源> 特定されていません。



面会中止継続

施設内感染が発生したことや、昨年から引き続き感染拡大が継続していること。インフルエンザとの同時流行の懸念されることから、面会中止を継続させて頂きます。

LINE 面会について

新型コロナの施設内感染により、介護職員が不足した状態が続いています。感染対策を最優先に進めているため、事前にご予約いただいていても、LINE 面会ができない場合もございます。

ご家族の皆様には、大変なご心配とご迷惑をお掛けいたしますが、何卒、ご理解・ご協力を賜わりますようお願い申しあげます。

国内の新型コロナの感染状況について

国内では5日、新型コロナの感染者が23万1022人確認され、死者は、498人と過去最多となりました。9日には、全国の死者数が累計6万人を超え、1か月あまりで1万人以上増加しました。

また、都内では、12/20~12/26 の「BA・5」の感染割合が 5 割以下(44.9%)まで低下しました。 一方で、BA・5 から派生した「BF・7」が 22.4%、「BA・2・75」が 9.3%、「BQ・1・1」が 8.4%の疑いとなりました。

新系統は、ワクチン接種などで獲得した免疫を逃れる能力が高いとされ、警戒が強められています。

インフルエンザ および 新型コロナのワクチン接種

次の日程でワクチン接種をおこないました。

■ インフルエンザワクチン接種 : 2022 年 11 月 7 日、14 日、21 日、28 日

■ 新型コロナワクチン接種 5 回目: 2022 年 12 月 5 日、19 日 (ファイザー)

※一部5回目でない方もいます。また、接種拒否や体調不良者は除きます。 ※重大な副反応等はありませんでした。

インフルエンザの流行



11/21-11/27 11/28-12/4 12/5-12/11 12/12-12/18 12/19-12/25 12/26-1/1

4日の発表によると、1医療機関当 たりの患者数が全国で「1.24人」とな り、流行期入りの目安である「1人」 を超えたことから、厚生省は、流行期 に入ったとしています。

6日には、全国およそ5000カ所の医療機関から報告されたインフルエンザの患者数が前週より3665 人増え「9768 人」となり、目安となる 1 医療機関あたりの患者数も「2.05 人」と前週より 0.81 ポイン ト高くなりました。また、30都道府県で目安の1を上回っており、地域別では、沖縄県が9.89人で最も 高く、富山県 5.96、福岡県 4.19、大阪府 3.73、神奈川県 3.70 人などとなっています。

新型コロナとの同時流行が現実となっており、ワクチン接種や基本的な感染対策に加え、検査キット や解熱鎮痛薬の用意など、事前に備えておくことをおススメします。

鳥インフルエンザが流行

9日の発表によると、今シーズンの鳥インフルの発生件 数が、全国 23 道県で 56 例となり、鳥などの殺処分数も 998 万羽と過去最多を更新しました。宮城が確定すれば、 57 例目となり 1000 万羽を超える殺処分となります。 ※昨年9月に神奈川県伊勢原市でも検出されています。

私たちの生活だと、 鶏卵の品薄や価格上昇 が話題になってるけ ど、、、

Ο 普通の インフルエンザ と何が違うの?

Q 怖いウイルス なの?

Ans II .

インフルエンザウイルスには、A 型・B 型・C 型の3種類があります。特にA型は、大きく変異 して世界的なパンデミックを引き起こしたり、症 状が強くでたりします。そのA型は、人に感染す る【人型】と、鳥に感染する【鳥型】(いわゆる "鳥インフルエンザ") があります。

実は、地球上に存在するインフルエンザウイル スの大半は、鳥インフルエンザなのです。

そして、鳥インフルエンザウイルスは、通常、 鳥の腸管内にとどまり、病原性を示すことはあり

ませんし、示したとしても、大部分は「低病原性」 で、死に至らしめることはありません。しかし、 もともと強毒株であったか、変異して強毒株とな ったものが「高病原性の鳥インフルエンザ」とい われ、その中でも 「H5N1型 | と 「H7N9型 | は、 人にも感染し高病原性を発揮します。

現在流行している「H5N1型」は、肺炎のよう な呼吸器症状が強く見られ、重症な 呼吸障害(急性呼吸不全: ARDS) に よる死亡が目立ちます。

WHOの発表では、

・H5N1 亜型:発症者数 867 人 ウチ死亡 457 人 (2003 年以降:東南アジア・中東・アフリカ)

・H7N9 亜型:感染患者は 1568 名 ウチ少なくとも 616 名死亡(2013 年 3 月以降:中国)

- ※ 日本での人への感染は、現在まで確認されていません。
- ※ 人における感染者の殆どは、感染した家きん(飼われた鳥)やその排泄物、死体、臓器などに濃 厚な接触がある場合です。ヒトからヒトへの持続的な感染は確認されていません。

厚生省は、「弱った鳥や死んだ鳥には不用意に触らないようにしましょう。また、外出先から帰ったらせっ けんで手を洗うなど、日常的な感染症予防を心がけましょう。」と呼び掛けています。



お正月の様子



昨年は、大みそかに「年越しそば」を食べて新 年を迎え、お正月は、「書初め」や「福笑い」など を楽しみながらお祝いをしました。

しかし、今年は、新型コロナが施設内で広がっ てしまったため、全て中止となってしまいました。 仕切り直して、1月19日以降に

感染状況をみながら、新年のお祝い を予定しています。



大好きなお酒とパシャリ♥ 小田原市長との1枚

★日常の様子 ★



ピザをつくりました❤

みんなで体操



ご家族から心のこもったプレゼント♥ 大好きな五木ひろしに囲まれて幸せそうです。



今年も楽しいクリスマス のイベント分

何と何と!お寿司を作り ました!!

※みなさんのご希望です (^-^:\

とっても美味しかった♥



社会福祉法人 憩 特別養護老人ホームいこい 〒250-0055 神奈川県小田原市久野 4406-1 Tel. 0465-43-8011 Fax. 0465-43-8023

Mail. info@i-koi.net



http://i-koi.net

